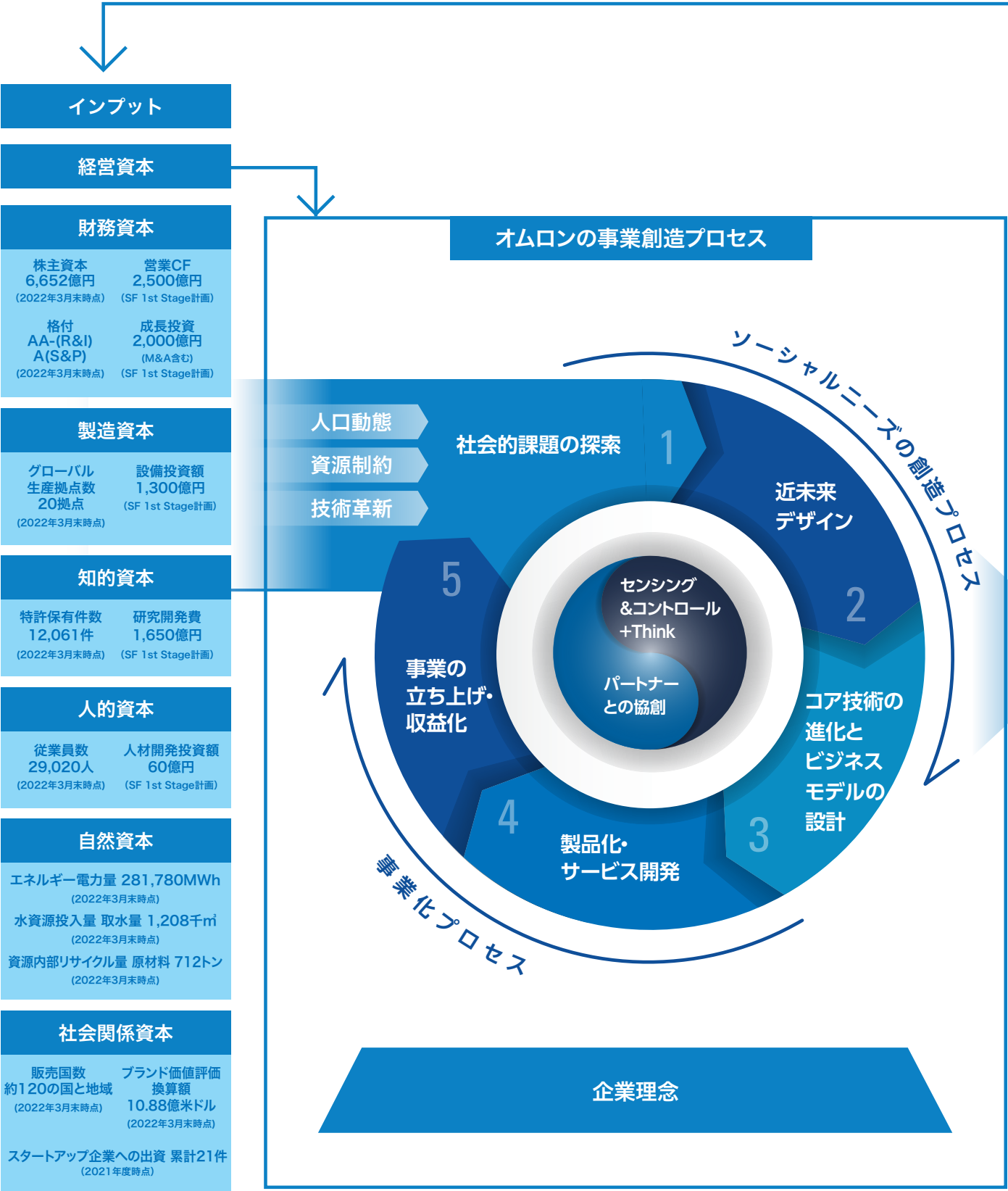


価値創造モデル

オムロンは、SF 1st Stageにおいても、「人財」「知的」といった無形資産や経営資本を活かして、企業理念とサイニク理論に基づく事業創造プロセスを経て生み出されたイノベーションや製品・サービスをお客様にとどけ、サステナビリティ重要課題を追求することで、自律社会づくりに貢献する社会的価値を創出し持続的な



企業価値向上へとつながります。そして、新たな経営資本を増やして次なるソーシャルニーズの創造を図り、社会価値を拡大再生産し続けます。

サステナビリティ重要課題	アウトプット		アウトカム
	ドメイン	注力事業	社会的価値
①事業を通じた社会的課題の解決	インダストリアルオートメーション 制御機器事業 (IAB)	デジタル、環境モビリティ (NEV)、食品&日用品、物流、医療 (+ ロボット・コトビジネス)	i-Automation! 採用顧客数 5,000社 (2021年度比 2倍)
	ヘルスケアソリューション ヘルスケア事業 (HCB)	循環器、呼吸器、 ペインマネジメント、 遠隔診療サービス	グローバル血圧計販売台数 9,400万台 (3年累計) 遠隔診療サービス利用者数 60万人 (累計)
	ソーシャルソリューション 社会システム事業 (SSB)	エネルギー (住宅・産業・モビリティ) マネジメント&サービス、 ネットワーク保護	エネルギーマネジメント 機器接続台数 5万台 (3年累計)
	デバイス&モジュールソリューション 電子部品事業 (DMB)	DCドライブ機器、DCインフラ機器、 高周波機器、遠隔/VR機器	新エネルギー・高速通信の 普及に貢献する製品販売 DC機器向け製品：6千万個 高周波機器向け製品：1億7千万個 (3年累計)
②ソーシャルニーズ創造力の最大化	イノベーション推進本部 (IXI)	新規事業の創出	新規事業創出数 3事業以上
③価値創造にチャレンジする多様な人財づくり	● 海外重要ポジション現地化比率：80%以上 ● グローバル女性管理職比率：18%以上 ● 海外28拠点での障がい者雇用の実現と日本国内の障がい者雇用率3%維持 ● VOICE SEI : 70P以上		人的創造性* (2021年度比) +7%向上 *人件費あたり付加価値額
④脱炭素・環境負荷低減の実現	● Scope1・2: 2016年度比▲53% ● Scope2: 国内全76拠点のカーボンゼロを実現 ● Scope3 cat11: 新商品の省エネ設計を実施 ● 循環経済への移行対応としてのビジネスモデルの変革、環境配慮設計、回収とリサイクル、持続可能な調達の実施		2050年に温室効果ガス 排出量ゼロを目指す 「オムロンカーボンゼロ」の実現
⑤バリューチェーンにおける人権の尊重	● UNGPに沿った人権デューデリジェンスの実施 ● グローバルにおけるバリューチェーンの人権救済メカニズムの構築		